



【今月・先月報告の事故】

○団体傷害保険関係事故

・死亡事故及び入院180日以上の重篤事故

該当事故の報告はありませんでした。

・後遺障害保険給付額30%以上の事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30日以上の入院事故

地域	事故発生日	時間	内容
西濃地域	2025/01/09	14:30	<p>87歳男性。公園にて剪定作業を行っていたところ、14:30頃に共同作業していた会員より「横になって倒れている」と連絡があった。現場へ向かったところ、会話は出来たが動く事が困難だったため、15:00頃に救急車の依頼をした。診断の結果、脳に出血があり、入院、入所になるとのことだった。</p> <p>共同作業していた会員2名に状況を確認したところ、当日8:00の就業開始前は年末に就業した時と同様の体調に見られたが、午前中に腰の痛みを訴えて軽トラック内で休憩を多くとっていたようで、午後になってから外で倒れているのを発見したとのことだった。</p> <p>1/20(月)16:20頃に家族より連絡があり、本人が「知らない人と衝突した覚えがあり、転倒し動けなくなった」と言っていたとのことで、再度会員2名に状況を確認したが、そのような場面は確認していないとのことだった。</p>

○ 労働災害

・休業日数4日以上の負傷事故

地域	事故発生日	時間	内容
中濃地域	2025/01/16	15:00	73歳男性。保育園の玄関横の屋根の樋まで垂れ下がっていた雪を、軽トラの荷台にのぼり、下ろして川に捨てていた。一度捨てたあと、二度目に軽トラの荷台に上る際に足を踏み外して転倒し、右足を痛めた。 1月17日(金)に病院を受診したところ、右足関節外果骨折と判明した。

○ 派遣事業に係る損害賠償責任事故

該当事故の報告はありませんでした。

- ・30日以上入院事故、または重篤事故（180日以上入院事故または死亡事故）が発生した場合は、まずは電話等で連合会へ報告をお願いいたします。
- ・労働災害や派遣の賠償事故が発生した場合は、早急に連合会へ電話をお願いいたします。

○令和6年度第3回安全・衛生・適正就業推進委員会を開催しました。

令和7年2月26日に令和6年度第3回安全・衛生・適正就業推進委員会を開催しました。令和6年度の安全就業の取り組みを振り返りながら、令和7年度も令和6年度と大きく変わらない予定であることを共有しました。

また、この数年で通勤途上の事故や、持病に関連する事故が増えていることを共有しました。委員からは、作業時のヘルメットの着用について、センターが見ていない現場では実際にされていないのではないかという不安と、賠償事故が増えつつある現状を食い止めることが難しいという悩みが挙げられました。

これらの不安と悩みについては、意識改革が進むように注意喚起を続けるしかないという結論になりました。また、その意識改革を進めるために、研修会や講習会に参加をしない会員には特定の仕事を任せないという「事故の予防措置」を行うというアイデアも挙げられました。

安全就業に対する取り組みはセンターや会員ともども既に行っていると思いますが、「安全はすべてに優先する」という認識のもと、これからも続けるようお願いいたします。

○産業医による作業場等の巡視を行いました。

令和6年3月4日に山県市SC協力のもと、産業医による作業場等の巡視を行いました。

本巡視は派遣先の就業環境に問題がないか、適しているかを産業医と衛生管理者が見回るもので、今回は洗車後の車の拭き取りを行う業務を見させていただきました。

結果は、作業環境に問題はなく、作業を行う会員の安全意識も高い現場でした。

グリップの利く靴を着用して万が一にも滑らないようにしていたり、怪我や物損を起こさないように脚立は使用せずに工夫して天井を拭いていたりと、何か要望があれば社員のマネージャーに連絡できる体制が整っていたりと、シルバーの働き方に配慮した作業環境と内容でした。

本巡視は来年度も実施いたします。今後も安全衛生に配慮した、事故や物損のない就業を行えるようお願いいたします。



今月の短歌

冬を越え 萌える草木も 旅の途中
明日は明日の 春風が吹く

